

産業経済局

○ 一般会計要求総額

58,772百万円

※中小企業融資を除く

対前年度 +12.1%

対前年度 ▲23.2%

○ 特別会計要求総額

125,873百万円

(対前年度 +8.3%)

《要求の基本的考え方》

日本の人口は、平成20年をピークに急激に減少していくことが見込まれている。その中で、本市においても特に生産年齢人口は、若い世代の就職期における他都市への流出等により減少傾向が続いている。そのため、市内中小企業では恒常的に人手不足の状態にあり、経営状況に大きな影響を及ぼしている。

このような状況を踏まえ、平成29年度において産業経済局では、以下の4つのポイントに力点を置いた戦略を打ち出し、『選択と集中』にも留意しながら、重点的に取組むこととする。

1 仕事をつくる ~市民ニーズに沿った質の高い雇用の創出

新規 :新規事業

- 新規** ○ オフィス系職種拡大支援事業
- 新規** ○ IT企業集積推進事業
- 北九州スタートアップ促進事業

2 人を呼び込む ~生産年齢人口減に伴う人材不足対策

- 新規** ○ ハッピーライフ・ハッピーワーク事業
- 新規** ○ シニア・お試し転勤事業
- 新規** ○ 国際ビジネス人材獲得応援事業
- 地方創生インターンシップ事業

3 働く場を元気にする ~市内企業への支援

- 新規** ○ IoTメイカーズ創出プロジェクト
- 新規** ○ 事業承継・M&A促進化事業
- 新規** ○ ロボット・IoT・AIを活用した生産性向上支援事業
- 中小企業融資

4 にぎわいを生む ~国内外からの集客強化

- 新規** ○ インバウンド対応おもてなし店舗応援事業
- 新規** ○ 国際航空便やクルーズ船をターゲットとした観光プロモーション事業
- 若戸大橋ライトアップによる北九州都市圏魅力向上事業
- 関門海峡都市・観光まちびらき連携事業

【一般会計 款項目別】

- ◆6款 労働費 (予算要求額 411百万円) ◆8款 産業経済費 (予算要求額 56,937百万円)
- ◆7款 農林水産業費 (予算要求額 1,422百万円) ◆14款 災害復旧費 (予算要求額 2百万円)

【主な特別会計】

- ◆卸売市場特別会計 (予算要求額 1,008百万円)
- ◆渡船特別会計 (予算要求額 337百万円)
- ◆競輪、競艇特別会計 (予算要求額 123,798百万円)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成29年度に実施することが確定しているものではありません。